



2023年3月期 第1四半期決算短信(日本基準)(連結)

2022年8月8日

上場会社名 太陽化学株式会社
 コード番号 2902 URL <https://www.taiyokagaku.com/>

上場取引所 名

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 山崎 長宏

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員 コーポレート本部長 (氏名) 山崎 長俊

TEL 059-340-0802

四半期報告書提出予定日 2022年8月9日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2023年3月期第1四半期の連結業績(2022年4月1日～2022年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年3月期第1四半期	10,241	4.6	1,213	23.1	1,483	10.6	1,001	14.8
2022年3月期第1四半期	10,738	9.9	1,578	15.4	1,660	16.4	1,174	14.5

(注) 包括利益 2023年3月期第1四半期 1,470百万円 (18.5%) 2022年3月期第1四半期 1,241百万円 (2.1%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2023年3月期第1四半期	58.90	
2022年3月期第1四半期	66.54	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2023年3月期第1四半期	56,211	44,667	77.2
2022年3月期	54,714	44,159	78.3

(参考) 自己資本 2023年3月期第1四半期 43,397百万円 2022年3月期 42,825百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2022年3月期		10.00		54.00	64.00
2023年3月期					
2023年3月期(予想)		10.00		43.00	53.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2023年3月期の連結業績予想(2022年4月1日～2023年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	20,000	4.7	2,500	13.0	2,500	18.4	1,600	26.1	94.12
通期	42,000	5.1	4,700	2.1	4,700	11.3	3,000	17.3	176.48

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注)詳細は、添付資料8ページ「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(3)四半期連結財務諸表に関する注記事項(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

以外の会計方針の変更 : 無

会計上の見積りの変更 : 無

修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)

2023年3月期1Q	23,513,701 株	2022年3月期	23,513,701 株
------------	--------------	----------	--------------

期末自己株式数

2023年3月期1Q	6,514,931 株	2022年3月期	6,514,921 株
------------	-------------	----------	-------------

期中平均株式数(四半期累計)

2023年3月期1Q	16,998,773 株	2022年3月期1Q	17,653,189 株
------------	--------------	------------	--------------

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記の予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報及び将来の業績に影響を与える不確実な要因に係る本資料発表日現在における仮定を前提としており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績は、今後様々な要因によって大きく異なる結果となる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	8
(セグメント情報等)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症対策の進展や、行動制限の緩和により景気持ち直しの動きが見られましたが、ウクライナ情勢を始めとする地政学リスク、円安の進行等の影響により、依然として先行きが不透明な状況にあります。

当事業の主要分野であります食品業界におきましては、行動制限の緩和により、外食産業向け商品の需要は堅調に推移しましたが、エネルギー価格や原材料価格の上昇など、企業を取り巻く事業環境は厳しい状況が続いております。

このような環境の中で当社グループ（当社、連結子会社及び持分法適用会社）は、引き続き対処すべき課題として

- ①市場変化への対応
- ②販売の強化（グローバル化）
- ③品質管理体制の維持・強化
- ④環境への取り組み
- ⑤人材育成
- ⑥業務改善による全体最適化

を掲げ、企業価値の向上に取り組んでおります。

この結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は、102億41百万円（前年同四半期比4.6%減）となりました。

営業利益は、12億13百万円（前年同四半期比23.1%減）となりました。経常利益は、14億83百万円（前年同四半期比10.6%減）となりました。親会社株主に帰属する四半期純利益は、10億1百万円（前年同四半期比14.8%減）となりました。

当第1四半期連結累計期間におけるセグメントの状況は次のとおりであります。

■ ニュートリション事業

医療、健康食品及び飲料業界等にカテキン（緑茶抽出物）、テアニン（機能性アミノ酸）、水溶性食物繊維等の機能性食品素材、ミネラル製剤、ビタミン製剤等を製造、販売しております。

水溶性食物繊維は、国内、欧州、米国及びアジア市場が増加しました結果、売上高は前年を上回りました。

カテキンは、米国市場は増加しましたが、欧州市場が減少しました結果、売上高は前年を下回りました。

ミネラル製剤は、国内及びアジア市場が減少しました結果、売上高は前年を下回りました。

テアニンは、国内及び米国市場が減少しました結果、売上高は前年を下回りました。

この結果、売上高は、25億82百万円（前年同四半期比6.4%減）、営業利益は、5億44百万円（前年同四半期比20.2%減）となりました。

■ インターフェイスソリューション事業

乳製品、飲料、菓子、パン、加工油脂等の業界、及び化粧品、トイレタリー業界等に、乳化剤等の品質改良剤を製造、販売しております。

化粧品、トイレタリー用途は、国内市場は増加しましたが、中国市場が減少しました結果、売上高は前年を下回りました。

飲料用途は、国内及び海外市場が減少しました結果、売上高は前年を下回りました。

一般食品用途は、国内及び海外市場が増加しました結果、売上高は前年を上回りました。

この結果、売上高は、29億93百万円（前年同四半期比2.0%減）、営業利益は、5億10百万円（前年同四半期比28.9%減）となりました。

■ ナチュラルイングリディエント事業

乳製品、飲料、菓子、パン、ハム・ソーセージ、即席めん、農産加工業界等に、鶏卵加工品、たん白素材、即席食品用素材、農産加工品等の食品素材、品質改良剤、安定剤等を製造、販売しております。

鶏卵加工品は、国内市場のめん用途、調味料用途等の粉末卵が増加しましたが、調味料用途等向けの液卵が減少しました結果、売上高は前年を下回りました。

即席食品用素材は、即席めん用途が増加しました結果、売上高は前年を上回りました。

安定剤は、国内市場のデザート用途、冷菓用途が増加しました結果、売上高は前年を上回りました。

この結果、売上高は、46億28百万円（前年同四半期比5.7%減）、営業利益は、1億45百万円（前年同四半期比17.2%減）となりました。

■ その他

料理飲食等の事業を行なっております。

売上高は、36百万円（前年同四半期比90.7%増）、営業利益は、12百万円（前年同四半期は0百万円）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末の財政状態は、総資産が前連結会計年度末に比較して14億97百万円増加して、562億11百万円となりました。主な資産の変動は、受取手形及び売掛金の増加10億64百万円、商品及び製品の増加6億3百万円、原材料及び貯蔵品の増加6億4百万円、有形固定資産その他（純額）の増加6億19百万円、現金及び預金の減少14億94百万円です。

負債は、前連結会計年度末に比較して9億89百万円増加して115億43百万円となりました。主な負債の変動は、支払手形及び買掛金の増加9億60百万円、短期借入金の増加10億円、未払法人税等の減少4億36百万円、流動負債その他の減少5億27百万円です。

純資産は、前連結会計年度末に比較して5億7百万円増加して446億67百万円となりました。これは主に、親会社株主に帰属する四半期純利益10億1百万円の計上、為替換算調整勘定の増加4億22百万円、配当金の支払による減少9億18百万円によるものです。

この結果、自己資本比率は前連結会計年度末の78.3%から77.2%となりました。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2022年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	7,190,721	5,696,093
受取手形及び売掛金	9,306,326	10,370,625
商品及び製品	4,454,699	5,058,045
仕掛品	713,117	770,707
原材料及び貯蔵品	2,044,488	2,649,424
その他	1,279,144	1,204,319
貸倒引当金	△12,433	△18,163
流動資産合計	24,976,064	25,731,052
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	8,265,100	8,310,610
土地	8,166,552	8,167,729
その他(純額)	7,332,501	7,952,436
有形固定資産合計	23,764,154	24,430,776
無形固定資産	218,387	204,785
投資その他の資産		
投資有価証券	4,904,591	4,965,700
その他	863,773	891,727
貸倒引当金	△12,950	△12,950
投資その他の資産合計	5,755,415	5,844,478
固定資産合計	29,737,957	30,480,039
資産合計	54,714,021	56,211,092

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2022年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	4,842,094	5,802,256
短期借入金	—	1,000,000
未払法人税等	981,935	545,087
賞与引当金	227,036	169,146
その他	2,811,201	2,283,957
流動負債合計	8,862,267	9,800,447
固定負債		
長期借入金	499,346	557,622
退職給付に係る負債	163,391	164,245
役員退職慰労引当金	492,520	492,520
その他	537,054	528,846
固定負債合計	1,692,312	1,743,233
負債合計	10,554,580	11,543,681
純資産の部		
株主資本		
資本金	7,730,621	7,730,621
資本剰余金	7,340,648	7,340,648
利益剰余金	32,694,218	32,777,050
自己株式	△6,939,438	△6,939,454
株主資本合計	40,826,050	40,908,865
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,588,800	1,632,756
繰延ヘッジ損益	1,560	22,945
為替換算調整勘定	423,903	846,258
退職給付に係る調整累計額	△14,593	△13,304
その他の包括利益累計額合計	1,999,670	2,488,656
非支配株主持分	1,333,720	1,269,888
純資産合計	44,159,441	44,667,410
負債純資産合計	54,714,021	56,211,092

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)
売上高	10,738,733	10,241,712
売上原価	7,435,068	7,149,931
売上総利益	3,303,665	3,091,780
販売費及び一般管理費	1,725,137	1,878,276
営業利益	1,578,527	1,213,504
営業外収益		
受取利息	7,436	15,758
受取配当金	26,180	29,268
持分法による投資利益	6,168	—
為替差益	31,036	236,235
その他	36,203	36,366
営業外収益合計	107,025	317,628
営業外費用		
支払利息	2,900	628
貸与資産減価償却費	14,443	13,927
持分法による投資損失	—	25,870
その他	8,012	6,729
営業外費用合計	25,356	47,156
経常利益	1,660,197	1,483,976
特別利益		
固定資産売却益	199	100
特別利益合計	199	100
特別損失		
固定資産除売却損	5,108	799
特別損失合計	5,108	799
税金等調整前四半期純利益	1,655,287	1,483,277
法人税等	447,546	499,784
四半期純利益	1,207,741	983,492
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	33,086	△17,777
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,174,655	1,001,269

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)
四半期純利益	1,207,741	983,492
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	19,680	53,288
為替換算調整勘定	32,057	420,846
退職給付に係る調整額	1,662	1,289
持分法適用会社に対する持分相当額	△19,594	12,052
その他の包括利益合計	33,806	487,477
四半期包括利益	1,241,547	1,470,970
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,133,386	1,490,255
非支配株主に係る四半期包括利益	108,161	△19,284

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

税金費用については、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

なお、法人税等調整額は、「法人税等」に含めて表示しております。

(セグメント情報等)

I 前第1四半期連結累計期間(自 2021年4月1日 至 2021年6月30日)
報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:千円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	ニュー トリション 事業	インター フェイス ソリューション 事業	ナチュラル イングリ ダイエット 事業	計		
売上高						
日本	1,365,818	2,372,725	4,333,380	8,071,924	16,323	8,088,248
アジア	198,031	501,870	574,182	1,274,084	2,957	1,277,041
アメリカ	841,797	21,477	—	863,274	—	863,274
欧州	352,016	158,152	—	510,168	—	510,168
顧客との契約から生じる収益	2,757,663	3,054,225	4,907,562	10,719,451	19,281	10,738,733
その他の収益	—	—	—	—	—	—
外部顧客への売上高	2,757,663	3,054,225	4,907,562	10,719,451	19,281	10,738,733
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	2,757,663	3,054,225	4,907,562	10,719,451	19,281	10,738,733
セグメント利益	682,568	718,924	176,086	1,577,579	948	1,578,527

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、料理飲食等の事業であります。
2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

II 当第1四半期連結累計期間(自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)
報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:千円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	ニュー トリション 事業	インター フェイス ソリューション 事業	ナチュラル イングリ ダイエット 事業	計		
売上高						
日本	1,258,376	2,446,186	3,882,468	7,587,031	32,559	7,619,591
アジア	169,287	353,975	746,156	1,269,419	4,212	1,273,631
アメリカ	832,321	30,995	—	863,317	—	863,317
欧州	322,353	162,817	—	485,171	—	485,171
顧客との契約から生じる収益	2,582,339	2,993,975	4,628,624	10,204,940	36,771	10,241,712
その他の収益	—	—	—	—	—	—
外部顧客への売上高	2,582,339	2,993,975	4,628,624	10,204,940	36,771	10,241,712
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	2,582,339	2,993,975	4,628,624	10,204,940	36,771	10,241,712
セグメント利益	544,661	510,813	145,851	1,201,326	12,177	1,213,504

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、料理飲食等の事業であります。
2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。